

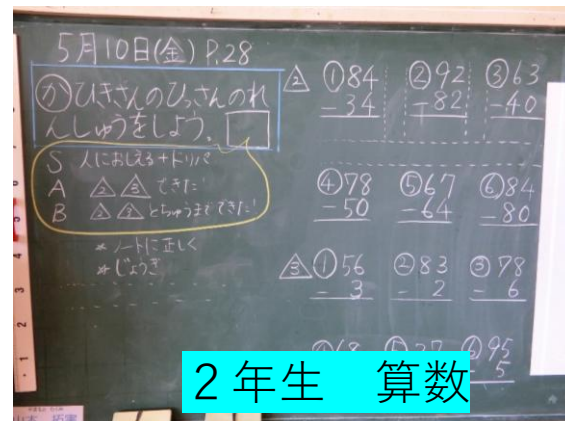
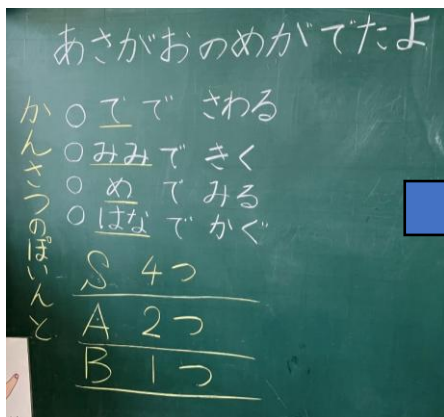
リーディングDXスクール事業【実践事例】

さいたま市立大東小学校(埼玉県)【指定校】

【取組内容】 児童が自ら目標を設定し、目標の達成に向けて学びを調整する習慣を身に付ける

主体的に学習に取り組む態度を育成するための定量的なループリック

- ・ 評価ではなく、児童の自己調整を目的にループリックを設定する。
- ・ 低学年のうちから、自分で目標を決める習慣を付ける。



2学期末、児童に対して行ったアンケートに肯定的な回答をした児童の割合

ループリックなどで自分で学習の目標を決めて、あきらめずに努力することができる

1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	ひまわり
96%	89%	96%	93%	97%	95%	95%

※ひまわり（特別支援学級）

アンケート結果

1年生の生活科では、朝顔の観察の際に、教室で観察のポイントを確認した。その後、**児童がループリックを基に自分の目標を決め**、それを意識して観察を行った。

授業の最後には自分の目標が達成できたか、**自分の学び方について振り返り**を行った。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

さいたま市立大東小学校(埼玉県)【指定校】

【取組内容】 児童が自ら目標を設定し、目標の達成に向けて学びを調整する習慣を身に付ける

評価に使用する定性的なルーブリック

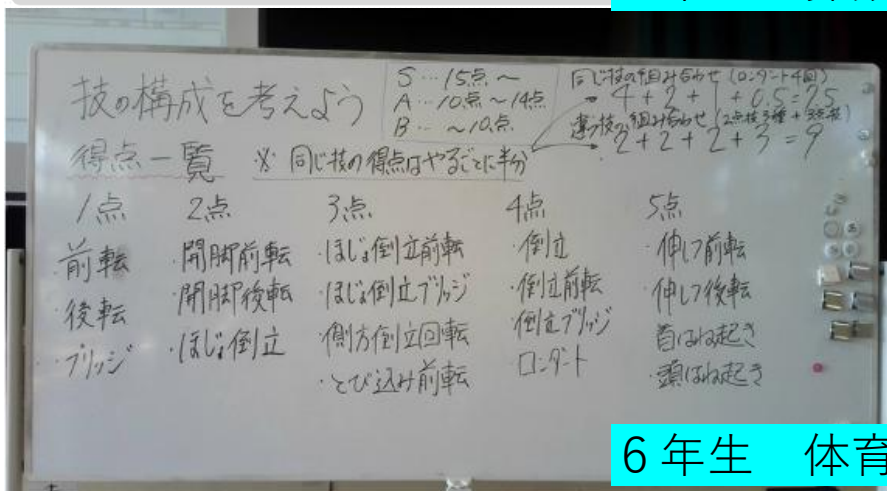
S	A+わたしたちの生活がどのように向上してきたのか せつ明することができる
A	B+人々は、どのようなことをねがいながら いろいろな道具を生み出してきたのか考えることができる
B	道具がかわることで、人々のくらしは どのようにかわったのか年表にまとめる

3年生 社会

先生は、教室をそうじているとなその宝箱、9つのかぎ、ひみつの書を見つけました。
そこには、「台形」「平行四辺形」というその言葉が書いてあり、
宝箱を開けるために正しくかぎをはめる必要があるようです。(種類が合っていればかぎをはめる順番は、何でもよい)
正しく9つのかぎをはめて、なぜそのような分け方をしたか理由を先生に言って(10秒以内)宝箱を開けましょう。

B: 台形と平行四辺形を仲間分けするときに注目するポイントを宝箱に書くことができる
A: (1)~(9)のかぎを宝箱にはめて、なぜそのような分け方をしたか理由を言うことができる→先生に10秒以内
S: 宝箱の中身を確認し、取り組むことができる(まだ開けていない人には、中身を

4年生 算数



6年生 体育

Lesson GOAL

クラスメイトに**小学校の思い出を伝えるために**、
心に残っている**学校行事**や**体験**について、
感想などを交えて発表ができる！

①~③クリア…B / 4個クリア…A / 5個クリア…S

① 思い出の**学校行事**が言える② **したこと**が言える③ **感想**が言える

クラスメイトに伝わりやすくなるように…

④ 2や3を**くわしく**言ったり、**広げたい**する⑤ 相手が**聞きたくなる言葉**をつけた **6年生 外国語**

Giving Reasons

単元や授業で、ここまでできたらS,A,Bという具体的目標を示すことにより、児童はそれに向けて**その時間の学びを調整**しようと工夫し、個々に課題をもって学習に取り組むことができた。

6年生体育では、「マット運動」の単元では、技の難易度に応じて得点を設定し、「技の構成を考えよう」という学習課題に取り組んだ。児童は、高得点を目指して、自分の能力に合った技に挑戦したり、技の組み合わせを試行錯誤したりするなど、**単元を通して**学びを調整しようとする姿が見られた。